

2024年度 新潟大学歯学部同窓会学術セミナー I

ハイブリッド
開催

薬剤関連顎骨壊死の知見をアップデート

滋賀医科大学医学部歯科口腔外科学講座
高岡 一樹 教授(歯学科25期生)



ご略歴

1995年 新潟大学歯学部歯学科 卒業	日本口腔外科学会 専門医・指導医
1995年 兵庫医科大学病院 臨床研修医(歯科口腔外科)	日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
2003年 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 助手	日本口腔科学会 指導医
2007年 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 助教	日本がん治療認定医機構
2008年 UCLA School of Dentistry, Dental Implant Center visiting doctor(9~11月)	がん治療認定医(歯科口腔外科)
2011年 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 講師	口腔顔面神経機能学会
2019年 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 准教授	口唇・舌感覚異常判定 認定医
2024年 滋賀医科大学医学部歯科口腔外科学講座 教授	日本口腔感染症学会 代議員

2003年にMarxが高用量の経静脈ビスホスホネート製剤を使用している悪性腫瘍および骨粗鬆症患者で難治性の顎骨壊死が発症することを初めて報告してから20年以上になる。本邦では昨年、ポジションペーパーが改訂され、これまでは「侵襲的歯科治療(抜歯など)」が最大のリスク因子とされてきたが、「歯周病、根尖病変、顎骨骨髓炎、インプラント周囲炎などの顎骨に発症する感染性疾患」が重視されている。また、MRONJの多くは治療可能な疾患であることが明らかとなってきたことから、「治癒」をMRONJ治療の目標とすることが望ましいとされている。保存的治療と比較して外科的治療の治療成績が有意に良好であり、外科的治療が優先される。しかし、がん患者、超高齢者や基礎疾患の問題から外科治療が困難な患者では、保存的治療により症状の緩和を目標とする場合もある。MRONJの原因薬剤、ステージング、治療、そして原因薬剤の休薬に関する知見をアップデートしていきたい。

会場 & ライブ配信

新潟大学歯学部講堂 または Web参加
2024年5月19日(日)
10:00~12:00
【申込締切 5月12日(日)】

見逃し配信

2024年6月10日(月)
~30日(日)

※見逃し配信のみの申し込みは
受け付けておりません。

定員

会場 60名 ライブ配信 100名

受講料

	・同窓会費口座自動振替利用者 ・同窓会費前納制度払込済み 卒後5年以内 ・歯科医師、医師以外の職種	同窓会員(歯学科)・ 準会員	同窓会会員以外の 歯科医師・医師
会場・ライブ配信のみ	無料	2,000円	4,000円
会場・ライブ配信+ 見逃し配信	無料	2,000円	5,000円

申込方法

二次元コードから
お申込みください



同窓会HPのTOPページへ
移動しますので、下方ヘス
クロールし、該当するセミナー
を押して下さい。

二次元コードが読み取れない場合、
同窓会ホームページよりお申し込み下さい。

<https://al-dent-niigata-u.jp>

※日本歯科医師会会員の先生方は、日本歯科医師会生涯研修事業の単位を取得できます。
【お問い合わせ先】 同窓会事務局 Tel 025-229-4166 / gakujuutsu@al-dent-niigata-u.jp